

脳科学総合研究センター（BSI）が米国で共同シンポジウムを開催

米国ボストンのマサチューセッツ工科大学（MIT）に設置しているRIKEN-MIT脳科学研究センターは、10月29、30日の2日間、“new frontiers in Brain Science”をテーマに第2回国際シンポジウムをMITにて開催しました。

このシンポジウムはBSIとMITとの連携研究の開始から1年間の研究成果の発表と今後の研究協力のための相互理解の増進を目的としたものです。

講演者にはBSIから伊藤正男所長をはじめ6名、RIKEN-MITセンターからセンター長の利根川進MIT教授をはじめ4名、その他MITを含めたボストン地区の他大学から10名の第一線の研究者を迎えるました。また、同時にポスター発表

も行われ、活発な議論が展開されました。

